

今日的な課題

- ・「生きる力」の育成
- ・変化の激しい時代に
対応する力の育成
- ・「働き方改革」
- ・自然災害・いじめ対応

瑞穂市の方針

豊かな心と未来を切り拓く力を育む教育

感動する心・不屈の心・思いやる心
見つける力・考える力・創り出す力

- 一人一人に「生きる力」を育む指導
- 学校の教育目標の具現に徹する学校経営

学校の課題

- 学力の向上：確かな学力
 - ・基礎学力の定着 Input⇒Output
- 仲間づくり
 - ・自己肯定感の涵養
 - ・たからものづくり
 - ・望ましい人間関係の構築

学校の教育目標 「豊かな心を持ち たくましく生きる力のある子」の育成

～ 感謝する心を忘れず、成長と可能性を広げるために挑戦する子 ～

<豊かな心> 感謝する心

- ・誰とも明るく挨拶ができる心
- ・相手をうれしい気持ちにさせる思いやりの心
- ・生命や人権を尊重する心
- ・自然や美しいものに感動する

学力の向上
仲間づくり

<たくましく生きる力> 挑戦する力

- ・確かな学力、学び続ける力
- ・仲間と共に問題解決を図る力
- ・くじけず・最後までやり抜く力
- ・丈夫で健康な体と心

西小の3つのたからもの = 「あいさつ」・「そうじ」・「まなび」

自分たちの学校生活を、より質が高く、誇れるものにしようとする児童会・委員会活動

- ◎あいさつ : いつでも、どこでも、誰とも明るく・笑顔であいさつができる姿。
- ◎そうじ : 生活の中心、学びの場である校舎に感謝の気持ちをこめて黙々と清掃に打ち込む姿。
- ◎まなび : 仲間と共に高まり合えるように、意欲をもち主体的に学ぶ姿。
学ぶことが楽しいと思える (児童による) 授業づくり

「学力の向上」

仲間とつくる「学びの姿」

◆学力の向上◆ 確かな学力を身に付けるために

<授業づくり>

- ・学習規律の確立
「聞き方」「話し方」「ノートづくり」の指導
- ・ねらい・課題・評価の一体化

<朝活動>

- ・基礎基本の定着 タブレットの活用
- ・朝読書 (読み聞かせを含む)

<家庭学習>学年に応じた指導

- ・ドリル的な学習 → 自主学習「自主勉」へ

◆多様な学びの創造◆

<学習指導要領の改訂>

- 「主体的で対話的で深い学び」の実践
- 特定の教科「道徳科」の実践、評価の工夫
- 外国語科・外国語活動：担任とALT とのTT 指導
- 情報教育：PC・タブレット・電子黒板の活用
プログラミング教育：思考・判断・表現力

<図書館教育>

情報・学習センターとしての機能強化

<総合的な学習の時間：体験学習の充実>

- ・地域の教育力・教材の活用
校外学習の工夫 防災学習の強化 米作り体験等

◆研究主題◆

「確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ子の育成

～ より質の高い授業の創造と積み上げを通して～

<研究内容>

単元全体の流れを掴んだうえでの本時の役割の明確化
子どもたちの学習意欲が高まるような課題づくりの工夫

特別支援教育・通級指導教室

自分で考え、仲間と共に学ぶ 自分から働きかけ、仲間と共に創り上げる 自分を律し、仲間と共に鍛える

「仲間づくり」

仲間とつくる「学級のたからもの」

◆仲間と問題解決を図る中で育てる

《正義の確立》

問題を指摘し、話し合い、みんなで問題解決を図る

《文化の創造》

学級全員による学級のたからものづくり

《組織として動く》

一人一人がクラスの一員としての自覚を高め、自らの役割を果たす

<主な指導の場>

- 学級目標づくり・学級組織決め → 学級活動・班活動 → 係活動、委員会活動 → 常時活動
- なかよし学級遊び：学級・学年間で異学年交流。「遊び」を企画し運営する活動を通して、受動的な姿から能動的な姿を生み出す
- 行事等
 - ・体育参観：学年種目の取組
意図的な企画大縄跳び(8の字)大会
→ 異学年交流の場(下学年の練習指導)
 - ・宿泊を伴う研修、社会見学など
 - ・「6年生を送る会」を、次期リーダーとなる5年生が主体となって企画運営、学年で発表会。
- 人権教育「ひびきあいの日」
学級宣言「かがやき見つけ・いじめ防止」
- 卒業式・6年生を送る会
6年生からの伝統・たからもの継承
- 特別支援学級(学校)児童との交流活動

《教師としての指導力向上》

教師自身が力を付ける時間の確保 = 業務のスリム化
本を読む・調べる。先輩を見る・話を聞く。研修に参加する。
校内研修の充実 (担当者から全職員への研修内容の伝達)

《地域・家庭の教育力の活用》

地域にある教育力(専門的な知識や技能)の積極的な活用
市内の組織・学校地域ボランティアへの協力要請
学校運営協議会による取組への参加依頼